

1 事業の成果

■課題解決事業

○耕作放棄地を使用した高付加価値高作物の栽培（唐辛子）

→販路拡大に向け、商談会への参加やバイヤーとの打ち合わせを実施

2月24日 大阪ハグミュージアムにて行われた鳥取県関西本部主催の商談会へ参加
40社以上の商社、バイヤーに当法人ブースにお越し戴き、現在8社と商談進行中

○農業サポート事業

休耕田の除草や耕耘作業の代行依頼を受け、高齢者や耕作放棄地対策の対応を行った。

→昨年度より開始したサポート事業であるが、今年度は認知度が高まり多くの依頼を頂いた。

○移動式野菜直売所の設置

昨年度より、高付加価値耕作物として唐辛子の栽培を行い、加工品まで完成させたが、さらに販路を広げるため、加工品や別の野菜などを栽培し、直売所を設け販売を行うことを計画し、移動可能な貸しプレハブを直売所として設置を試みた。

→ 設置予定地の草刈りや整備を行ったところ、地盤がゆるく、周りの水田の影響を受け水没してしまった。その後、整備業者に整備して頂いたが、大幅なコストがかかるとのことでその地での設置を断念。その他の候補地を探すも、適当な場所や地権者との折り合いもつかず、直売所設置事業を中止とする。

次年度、設置可能地の選定と移動販売車の導入を検討し、事業を再起する。

■魅力創出事業

○東郷田植え祭り開催

開催日：2016年7月10日

人数：東郷地区外住民及び参加希望者 約200名

場所：東郷地区泥田場（鳥取市篠坂6-1）

6月より参加者の公募を行なったところ、29チーム（58名）の選手が集まり、抽選会及び説明会を開催のち、開催当日は地区外から100名以上の関係者にお越しいただき盛大に開催することとなった。

また、メディアでも大きく取り上げて頂いたことで、東郷地区、中山間地域の活性化材料として、広く広報できた。

主催：NPO 法人とうごう未来応援隊

協力：オアシス東郷、ヤンマーアグリジャパン株式会社、
東郷地区むらづくり協議会、東郷地区公民館、交通安全協会東郷支部

後援：鳥取市、日本海テレビ、新日本海新聞社、旬刊政経レポート
いなばぴょんぴょんネット（順不同）

○東郷さくら祭り開催

開催日：2016年4月10日

人数：東郷地区外住民及び参加希望者 約30名

場所：東郷地区桜広場（鳥取市篠坂6-1）

長年放置されていた、桜広場の除草や整地などの整備を行い、初開催となる第1回東郷さくら祭りを盛大に開催した。20本以上の桜の木の花びらを、多くの方と一緒に花見をすることが出来た。

東郷地区の新たな名所を作ることが出来、今後も継続して、町おこしにつながる事業の始まりとなった。

○東郷スポーツクラブ開催

開催期間：通年（6～2月）の土曜日午前中（月2～3回程度） 年間24回実施

参加人数：毎回15名程度

実施場所：東郷小学校校庭・体育館等

実施時間：毎週土曜日（9：30～11：30）、東郷小学校児童を

対象として、週替わりで様々なスポーツを実施。

各種目の経験者や有識者をコーチとしてお招きし、スポーツを通じて児童の健全育成をはかるとともに、運動能力の無限の可能性を引き出す場として通年実施。

年間を通じて、様々なスポーツを様々なコーチをお招きして、こどもたちへスポーツの楽しさや重要性を教えることができた。また、小規模転入制度を導入している東郷小学校にとって、転入生や移住者へと結びつける魅力の一つとなった。

来年度以降も継続して実施してほしいとの要望を多くいただき、大変効果の大きい事業となった。

○特産品開発 特許取得

これまで類を見ない新粉体調味料として七味マヨネーズの特許「実用新案」申請

→2016年11月 特許「実用新案」登録（番号：3207630）

○県道189号線クリーン活動

開催日：2016年5月 日

人数：30名

場所：県道189号線（高路～本高）

時間：8時から15時

地区内放送やチラシにて参加者を募り、児童を含む30名で県道189号線（高路～本高）の清掃活動を歩いて行った。

作業の実施によりゴミ袋15袋（約20kg）のごみを回収し、美化活動を行った。作業中は地区の方々からあたたかいお言葉も頂き、大変有意義な活動となった。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
課題解決事業	耕作放棄地を使用した高付加価値高作物の栽培（唐辛子）	通年	東郷地区	10人	東郷地区住民全体	200千
課題解決事業	農業サポート事業	通年	東郷地区	6人	東郷地区住民全体	200千
課題解決事業	移動式野菜直売所の設置	通年	東郷地区	4人	東郷地区住民全体	300千
魅力創出事業	東郷田植えまつり開催	7月10日	東郷地区	200人	東郷地区住民全体	100千
魅力創出事業	東郷さくら祭り開催	4月10日	東郷地区	30人	東郷地区住民全体	100千
魅力創出事業	東郷スポーツクラブ運営開始	6月から2月まで	東郷地区	27人	東郷地区住民全体	100千
魅力創出事業	特産品開発特許取得	11月	東郷地区	2人	東郷地区住民全体	300千
魅力創出事業	県道189号線クリーン活動	5月	東郷地区	16人	東郷地区住民全体	20千

(2) その他の事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	支出額(千円)
未実施	未実施	未実施	未実施	0	0

財産目録
2017年3月31日現在
特定非営利活動法人とうごう未来応援隊
(単位：円)

科目	金額	
I 資産の部		
1. 流動資産		
現金預金		
現金	72	
鳥取銀行普通預金	865	
ろうきん預金	608	
流動資産合計		1,545
2. 固定資産		
(1) 有形固定資産		
有形固定資産計	0	
(2) 無形固定資産		
無形固定資産計	0	
(3) 投資その他の資産		
投資その他の資産計	0	
固定資産合計		0
資産合計		1,545
II 負債の部		
1. 流動負債		
流動負債合計		0
2. 固定負債		
固定負債合計		0
負債合計		0
正味財産		1,545

平成28年度 貸借対照表
2017年3月31日現在

特定非営利活動法人とうごう未来応援隊
(単位：円)

科目	金額		
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	1,545		
流動資産合計		1,545	
2. 固定資産			
(1) 有形固定資産			
有形固定資産計	0		
(2) 無形固定資産			
無形固定資産計	0		
(3) 投資その他の資産			
投資その他の資産計	0		
固定資産合計		0	
資産合計			1,545
II 負債の部			
1. 流動負債			
流動負債合計		0	
2. 固定負債			
固定負債合計		0	
負債合計			0
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産		1,669	
当期正味財産増減額		-124	
正味財産合計			1,545
負債及び正味財産合計			1,545

平成28年度 活動計算書

平成28年4月1日から平成29年3月31日まで

特定非営利活動法人とうごう未来応援隊
(単位：円)

科目	金額	
I 経常収益		
1. 受取会費		
正会員受取会費	65,000	
賛助会員受取会費	10,000	75,000
2. 受取寄附金		
受取寄附金	86,000	86,000
3. 受取助成金等		
鳥取県補助金	300,000	
鳥取市補助金	920,000	
		1,220,000
4. 事業収益		
サポート事業収入	34,000	
特産品販売事業収入	16,982	50,982
5. その他収益		
受取利息	21	
雑収益	0	21
経常収益計		1,432,003
II 経常費用		
1. 事業費		
(1) 人件費		
給料手当	0	
雑給	0	
法定福利費	0	
退職給付費用	0	
福利厚生費	0	
人件費計	0	
(2) その他経費		
広告宣伝費	8,500	
印刷製本費	4,884	
交際費	0	
会議費	0	
旅費交通費	0	
荷造運搬費	0	
通信費	2,118	
水道光熱費	0	
新聞図書費	0	
租税公課	0	
消耗品費	219,223	
修繕費	0	
燃料費	69,638	
賃貸料	40,000	
保険料	0	
諸謝金	10,000	
雑費	0	
研修費	0	
委託費	240,400	
施設等評価費用	0	
減価償却費	0	
支払利息	0	
野菜等移動式直売所の設置	30684	
なまず加工品の開発	11772	
農業サポート事業費	56584	
新規祭りの企画及び予行実施	21000	
特許取得費	310,356	
東郷田植まつり事業費	135,612	
東郷スポーツクラブ事業費	175,517	
その他経費計	95,839	
事業費計		1,432,127

2. 管理費			
(1) 人件費			
役員報酬	0		
給料手当	0		
雑給	0		
法定福利費	0		
退職給付費用	0		
福利厚生費	0		
人件費計	0		
(2) その他経費			
広告宣伝費	0		
印刷製本費	0		
交際費	0		
会議費	0		
旅費交通費	0		
荷造運搬費	0		
通信費	0		
水道光熱費	0		
新聞図書費	0		
租税公課	0		
消耗品費	0		
修繕費	0		
燃料費	0		
賃貸料	0		
保険料	0		
諸謝金	0		
雑費	0		
研修費	0		
施設等評価費用	0		
減価償却費	0		
支払利息	0		
その他経費計	0		
管理費計		0	
経常費用計			1,432,127
当期経常増減額			-124
III 経常外収益			
1. 固定資産売却益		0	
経常外収益計			0
IV 経常外費用			
1. 過年度損益修正損		0	
経常外費用計			0
当期正味財産増減額			-124
前期繰越正味財産額			1,669
次期繰越正味財産額			1,545

※ 当該年度はその他の事業の実施を予定していません。